夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

洋品 セーター 毛布
中野洋品店
平・二 電553

電力値上げ反対

大工場が協議猛運動

政府に提案した全国九電力会社の電力料金値上げに対する本県の値上げ反対運動は会津地方町村会を皮切りに大竹県知事も同調しているが、石城地方では大口工場を数多く持っている関係から早くから反対し石城地方事務所では二十九日午前十時から郡内の大日本炭鉱、隅田川炭鉱、常磐炭鉱、岡本ゴムKK、古河炭鉱、大阪造船、専売公社小名浜製塩工場の電力技術関係者が集まり値上げ反対運動方針を協議した結果、東北電力KKの値上げ率二割四分九厘に対し各工場、炭鉱毎の料金値上げ率が十割から五割と異なつているため石城地方事務所では電力料金値上げ率資料用式を提案し各工場、炭鉱に値上げ率資料を三十日までに作成させることに決め、近く反対運動を猛烈に起すことを申し合せた

難航する立花町政

先ず助役が難産

前阿部平助役を起用の肚

町議會に反對空氣

小名浜町では就任早々の立花町長が助役、収入役の選任でどんな手を打つか、二十六名の議会定員に対し四名の少数与党を引つれて立つた同町長だけに第一の難関に打当つた形で早くも難産説が出ている

○…立花町長は十臘の二十三日初登庁し吏員を前に「首は切らない」と公約（？）して先ず吏員に安心感を与え「どうぞ協力して下さい」と挨拶、二十五、六、七の三日間は関係方面への挨拶や会議へ顔を出すやらで日を送り、二十八日には県庁へ新任挨拶のため小泉企画課長を同道して出福、その足で港湾問題で真直ぐ東京へ—こんな調子で一週間は過ぎたが早く欲しいのは女房役の助役と収入役でこの対策については頭を痛めているようだつた

○…なぜ早く決められないのか？下手に提案しようものなら議会の同意を得られないからだ、では立花町長が考えている女房役とはだれか？、これは中々面倒で結論から云うと平市前助役阿部治英氏が適中の人らしい小名浜から助役を探し得ず平から持つて来るわけは立花氏の選挙運動に力のあつた鈴木寅次郎市議（例の大嶺副議長不信任の提案者）とこれに連がる平市切つての土木ボス強口唯七郎市議の線で阿部氏を起用する肚を決めたものらしい、これに対し立花氏は「土木行政に明るい大物」を持つて来たいと云つている、果して阿部前助役が適任かどうか今町議会方面でも大いに関心を高めているわけだ

○…或る人は阿部助役が実現したら当時平市で曲つた学校を建てたと騒いだように、また強口氏らの請負が段々に大くなつて来て小名浜に早速同氏の経営する磐城土建支店が出来るだろうとかげ口をきいている者もある、阿部氏は六十歳の坂を越え前助役当時も頑固一徹で名が通りセンスも古く庁内でも「新聞を読まない人」としても有名だつた、文化事業などに対しても認識は低く課長をドナリ散す姿も珍らしくなかつた、前歴としては福島の収入役でお役人のお古である、これが実現すれば果して気の荒い小名浜で彼が少数与党を喚く立花町政の台所を切廻せるかどうか見ものである

○…収入役は議会筋で押す某氏を受入れる気持ちもあるようだが、これと交換に阿部氏の助役を認めると出る作戦もあるらしく野党気構えの町議会では立花町長の思うツボに入つては大変だと警戒を濃厚にしている

○…こうした空気の中にあつて一年生議員十名を以つて組織していた自治研究懇談会は町長選と同時に解散、更にこの十議員を母体に加入希望者を混えて新しい組織を作り新町政に対処することになり二十八日夜某所に会合、野党色を再確認した模様でいよいよあわたゞしさを加えて来た

○…新町長が出張して留守になつた役場では助役兼鹿島支所長八代駿定氏が本助役が決まるまで助役室に納まり決裁している、また収入役代理には財務課長佐藤軍治氏が当つている、とは云つても責任ある然も積極的な事務の運営は難しく役場庁舎内の空気も何んとなく気ぜわしく落着がない

○…助役難産の最中に色んな街の声が飛ぶ「小名浜と泉や江名が対等合併すれば市長、市議は改選だ」「平市が二つに割れて揉んだように小名浜へそんな嫌なモノを持込れてはそれこそ大変だ」…いやはや小名浜はこゝ当分梳しさが続きそう！

思うまゝ

城坂踏切について

田原登

平市城坂踏切は請願踏切（鉄道側に使用料を支払うもの）に切換えられ、こゝに跨線橋を造る話が持上つて、水鉄局でその設計を作つて呉れた、三百万円ぐらいで出来るが附属建物も造ると工費四百万円近くかゝるという、そして造る意志があるかどうか一月一杯に返事して欲しいと水鉄局の注文である。

これに対し市の建設委員会では強口、鈴賀氏らが元通り使用料のとられない普通踏切にしてもらつた方がよいと四名が打ち連れて廿七日上京、高木、関谷（元次官）両代議士に陳情した

若しこの運動が効果があつて金のかゝらぬ踏切になれば市は財政難の折柄だから至極結構な話だが、いまゝでこの連中がやつて来たことを思い出すと市民の血税を旅費としてムダ使いされるんじやないかと心配なのである。

平安橋を造るときのことを思い出せばすぐ判る、高木代議士らがこれを造つた方がよいといゝ出したが、結局は陳情書一枚出したワケでなくたゞ市の御馳走を食つたぐらいで手離し、諸橋市長時代になつて関内運輸委員長に奔走してもらつたから出来たものである、この平安橋を造るときも併行して城坂踏切問題を同時解決してかゝるべきは常道なのだが、強口氏らは非常識というか無軌道というか政治常道を踏まずあとで政治的に解決するから先ず平安橋を作れと強ごうなので危険な話ではあるが解決するというのだから一同反対するワケにも行かず、平安橋を先ず作つたのであつた。

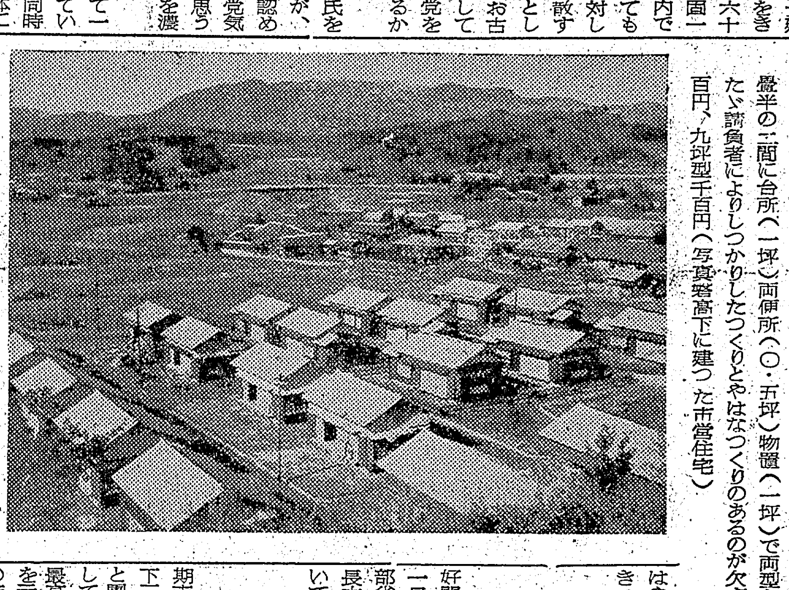
ところが出来上る早々から鉄道側が怒り出し城坂踏切を廃止することが條件となつているからこれを遮断すると今度は大衆が不便なので騒ぎ出し、平安橋が二度も交通止めをする騒ぎまで出て、またゾロ関内代議士に願い出て奔走してもらい交通止めを解除して城坂を請願踏切として落着いて来たのである。

こんな状態で強口一派のやることは野次馬式でありゆき当りばつたりの方法であるからどんなウマイ手を使うか判らないが高木代議士あたりが動いたとてそうタヤスク問屋はおろさないと思われる、近ごろの鉄道側は前罪掛になつてから役人臭がぬけて反対に商売人気質になつているようだから政治の常道を踏んでやらなければこの運動は容易ではないようだ

政治をやるには掛引きも必要だが相手サマが怒り出すような手を使つては決して成功するものではない、今明日中に陳情団一行四名が帰つてくるだろうが満足すべきお土産があつたかどうか、タダ旅費の使い損になつたのでないかと思うだけである

磐高附近に四十戸

見事に市營住宅並ぶ



今度入居者が決まつた市営住宅は十一坪型と九坪型とあり十一坪は十戸、九坪三十戸で十一坪型は磐高前と磐高の下（七軒町）九坪型は全部磐高下である、十一坪型は建築費二十二万円（附帯工事費など入れると二十万円）九坪型は十九万円（二十五万円）でいずれも一戸一棟

十一坪型は六畳、四畳半、三畳の三間に台所（一・五坪）両便所（〇・五坪）九坪型は六畳・四畳半の二間に台所（一坪）両便所（〇・五坪）物置（一坪）で両型とも近代的なスマートなものたゞ請負者によりしつかりしたつくりとやはなつくりのあるのが欠点、なお家賃は十一坪型千五百円、九坪型千百円（写真磐高下に建つた市営住宅）

純潔教育講演會開く

卅一日好間中

好間中学校PTA成人部では三十一日午前九時から好間中講堂に文部省純潔教育委員東京都砧中学校長大塚三郎先生（本県出身）を招いて純潔教育講演会をひらく

スト決行か

三松炭鑛

期末手当七千円を要求中の日鉱傘下三松炭鉱労組は二十八日会社側と団交の結果、会社側は最後案として実働日数に応じて段階を定め最高二千八百円から最低七百円案を示したため組合側はこれを協議の結果、無記名投票で二十九日午後三時までスト賛否を決めることになり成行きが注目されている

内郷、永戸、箕輪

合併協議會を結成

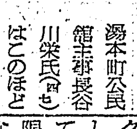
内郷町永戸箕輪村合併協議会は二十八日内郷町役場にひらき、規約の審議を行い発足した、役員は次の通り

▼会長沼田一夫▼副会長大和田嘉男

なお二月五日午後二時から両町村の行政、財政の資料を持ちより調査研究を行う

書道審査員に推選さる

長谷川主事



湯本町公民館主事長谷川栄氏（四七）はこのほど全日本書芸文化院中央本部（部長桑原翠邦氏）から第五回全国書初展の中央審査員として推選され二月上旬審査のため上京する、また同氏は昨年七月福島大学に開設された文部省主催の東北地区社会教育主事講習会に出席、成績優良だつたので二十五日県教育委員会から郡内初の社会教育主事として推せんされた（写真は長谷川氏）

天気予報

廿九日

「今晩明日」とも北西の風時々やゝ強まり晴時々曇り、山沿い地方では小雪がちらつく、海上今晩明日ともまだ季節風がやゝ高く風波が高いので漁船は引続き注意を要する

岡ヵ見物

平競輪が始つてから三年この間の利益金が四千百万円儲かつたと市では喜んでいる、今後も儲かるように市の財政にプラスとなつたことは諸橋市政の運営よろしきを得たもので先ず御同慶に耐えない▼然しこの利益は地下から取つて来たかねでも無ければ、海から揚げた金でもない、みんな人のフトコロの財布から捲き上げた金である、バクチのテラ銭みたいなものである、競輪が喬々さかんになり競輪場が補強工事をやつて綺麗になるときは反対にファンの財布が軽くなりキタナクなる理屈である▼金が有り余つて使うのにどうしたらよいだろうと心配する人々の財布からだけ捲き上げるのなら大したことはないが、ファンをながめて見ると案外そういう裕福な人でなく貧乏な連中が多く押し掛けている▼だから競輪には家庭悲劇があちこちにも起ている決してホメたものでないことは今更申し述べる必要のないことだ、それをやらなければならないということに問題がある、馬鹿固いことをいうなという声がそちこちから聞えるが道理に二つはない、民の経済を富まし平和な生活をさしてやり度いという希望があれば競輪といわずパチンコといわず、バクチ行為は一切やらせないようにしなければならぬ、そして節約してウンと働く、これを実行しない限り民のフトコロが裕福にはならないであろう

横綱吉葉山 關脇時津山
東京大相撲一行
大關三根山 前頭備州山
名寄岩外一七〇余名
期日 二月八日午前六時から（雨天順延）
場所 植田中學校々庭
入場料 当日売一人二〇〇円 前売一五〇円 学生團体割引
主催 磐農高普通科独立促進連盟会
後援 植田町役場、植田町各種團体

御宮 製造販賣
平市新川町一（電一九四八）
橋本屋商店

どなたにもお氣に召す
新柄極上の呉服品と服地を豊富に取揃えました
連合売出し中 特価で販売致します 何卒御来店を
大和屋呉服店
植田町合町通 電話三一六

植田町 電話七一番
森合齒科醫院
院長 森合芳男
副院長 森合通雄

舊正月用
コンロ用白灯油特賣會
旧正月用としてコンロ用白灯油（容器付）左記により特売致します
▽期間＝一月三十日より二月一日まで 土、日、月の三日間
▽場所＝大丸給油所（平市大工町）及び各大丸営業所
▽数量＝一斗（新罐容器付）
石油コンロからいやな臭と煙がなくなる
コンロの友をおすゝめします
株式会社 大丸
本店 平市三丁目大丸ビル2階
営業所 平・小名浜・四倉 日立・東京

懸賞論文に特選作

成人の日を迎えて（下）

高橋　進

二つの世界の対立、換言すれば資本主義社会と共産主義社会、アメリカを盟主とする西欧民主々義陣営とソ連を中心とする東欧社会民主々義陣営の対立は、その激しい影響を辺境なる極東の島国日本にも及ぼし、対内外的に幾多の問題を生んで居ります。MSA問題基地問題を始めとし、我等が最も誇りとする憲法、その改変問題が再軍備の問題と共に今年は大きく打ち出されて来ることが予想されます。この重大な時期に当り我々が実際に政治参与することになつたということは、それだけ我々の立場の重場であるということを認識し、徒らに行動することなく、冷静なる態度を保ち、先ず我々の考えを肥やすべく社会に対する観察の眼を開き、社会を詳細に観察し、それに依つて知り得た事実を客観的な立場で検討し、それを完全に自己のものとなし、始めてそれに対する具体的な方策を立てるべきであると考える。即ち社会を観察研究することにより始めて社会に対する意見が構成されるものでなければならないと考えます。憲法改変の問題にしても、これを軽々しく決定することなく凡ゆる社会状勢を具に研究し現実に則した考えを導くことが必要なことであると考えます。社会を考えぬ現実を離れた反対のための反対であつてはならないと思う。

前にも述べた様に我々が成人として法律的な凡ゆる権利を獲得したということはとりもなおさず我々が成人として社会一般の諸法律を忠実に履行するという約束を社会に対して宣言したことになるのである、このことに関して現在の青少年問題というものを考えて見るとき、そこには政治的経済的な幾多の社会的欠陥が作用していることは否めませんが但し、我々がそれ等を皆社会的欠陥の故にのみ帰ずして自らを顧ることなく安閑としていることは我等がその一人として許されるべきものではないと考えます。確に今の社会は種々の悪條件に満ち満ちているが但しそこには社会生活上だれゝが守らねばならぬ規則がある。その規則を犯すものは、例えそれが悪法であるとしても社会の破壊者であるといわれよう。「悪法ではあつても法律は法律である」といつたソクラテスの言葉に我々法治国家の青年は、最大の尊敬を払うべきであると思う。徒らに反抗することなく、その様な社会ならしめる原因を静かに観察しそれを客観的見地より考え合法的手段を以つてこれが改革に参加しなければならないと考えます。

何度も述べた如く「知る」ということこそは事物に対する正しい意見を構成する上に、最も重要な要素であると考えます。事物に対する正確な知識なしに行動すること程危険なことはないと考えますそれ故に私は先ずお互を知ることが我々相互の問題、日本の問題更には世界全体の問題解決への第一歩であると考えます。過ぐる昭和七年五月十五日所謂五一五事件の時、無知な過激なる青年士官の銃弾に倒れながら「話せばわかる」と叫んだ犬養毅の言葉に我々はそれを見ることが出来ます。あの時彼等がお互に話し合い理解し合つたならばあの様な悲劇もひいては今度の戦争も未然に阻止し得たであろうと考えられます実に知ることこそは凡ゆる問題の根本的又恒久的な解決をもたらすものであることを私は信じて居ります。

以上いろいろと感じたことを述べましたが最後にこれから社会に出て行くに当つてはこの様にいろいろ困難な問題に直面するでありましようが、我々はこれに憤することなく又絶望することなく「埋骨豈惟墳墓地、人間到処有青山」という考えを持ち「求めよ、さらば与えられん」という聖書の言葉を信じ新しき人生の船に帆を張つて逆風と戦いながら何時か順風に帆をはらんで疾駆する日を求め希望と大いなる喜びを持つて元気に出発しようではないか。終に我等が門出に最も相応しいと思われる希望に満ちた歌を一つ申上げたいと思います。

題して　希望の道　勝承尺詩

一

朝日照らす　大路
進む心　いと明るし
光満つる空に
目ざす　未来の光
まなこうるみ見るは
かゞやける希望の道ぞ
進むわが足つよく
心の力つよく

二

希望の旗かゝげ
進む心いと明るし
若き春をたゝえ
働きの汗流し
まなこうるみ見るは
朝日照る希望の道ぞ
進むわが足つよく
心の力つよく

（湯本町）

40戸の入居決る

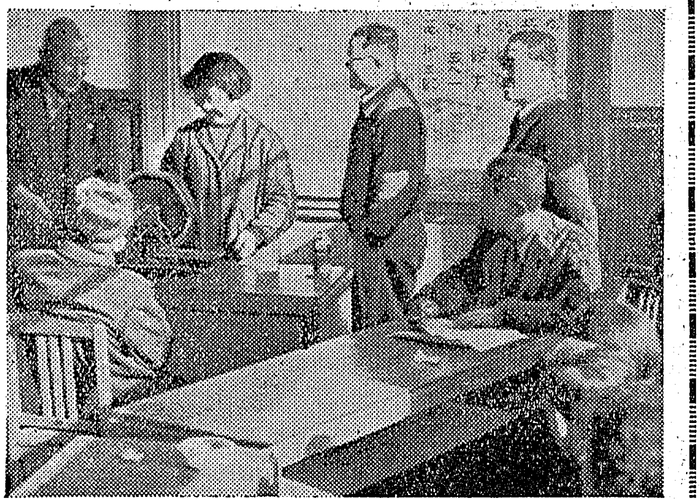
内十五戸は抽籤で

平市土木課では本年度市営住宅四十戸分の入居者を次の通り決めたうち二十五戸は困窮度が最もひどいもの、都市計画事業による移転者など、十五戸は二十八日抽選により決めたが、抽選者百十名も押かけ七・五人に一戸の競争率だつたので抽選風景は悲喜交々の表情で賑わつた

▼選衡入居者＝松本茂雄、大和田武男、菅野忠、古和田三郎、江尻三三雄、大内雄助、加藤毅一、渡辺英信、山宮毅久、伊藤傳、村松友枝、河原深、今井常雄、富樫和雄、立川良太郎、小池恒由、松崎智敬、添田徳太郎、佐藤秀夫、鈴木友光、渡辺菊次郎、新谷米吉、渡辺ムメ、佐藤正道、滝沢周治

▼抽選入居者＝鳥居塚鉄蔵、下枝勝、三枝啓雄、鈴木侯夫、草野英一、大西伊三郎、石井正一郎、小野姓広、飛田満次、鈴木正男、小園彦一、箱崎二郎、天沼辰雄、松崎文吉、田中壌

（写真は抽選風景）

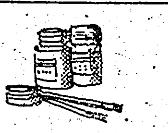


澁川の左右

兩岸工事

三月に完成

植田町渋川の上流築堤右岸一〇〇米左岸二〇〇米工事は工費五百万円で川部村中山組又鮫川、川口右岸五〇〇米築堤工事は植田町大森組（蛭田勝雄）が五六〇万円で請負に決定何ずれも三月中に完成の予定



遠街

49

宮森明夫

丸山久壽　畫

青菜塩吉が遊びにきたので、津田は酒を買つた。お里おばさんがありあわせの魚を持つてきてくれた。二人はまたたく間に一升あけた。

「どうも調子がおかしい。さつぱり酔わない。酒が悪いのかな」

青菜塩吉は勝手なことをいつて頭をふり考えこんだ。美夜子が訪ねてきたときは、その一本も残りすくなくなつていた。美夜子は、青菜塩吉とは初対面だつた。丁寧に挨拶された青菜塩吉は、かしこまつてしきりにお辞儀をした。形にはまつたしかめつつらしい挨拶などしたことがないので無器用だつた青菜塩吉の柄にもない恰好が滑稽だつたので、津田はあけすけに笑つた。

「よせよせ、おけらみたいだぞ年期を入れてもつとお辞儀を修業しろ！」

べそをかいた青菜塩吉は、久らくむつつりしていたが、急に思いだしたように怒りだした。青菜塩吉はおけらが大嫌いだつたのだ。

「津田さん、あんたにはポンサンスというものがないよ。挨拶が下手だということがどうしてそんなに可笑しいんだ。おけらだなんてふざけるなよ。あんたは浅薄だほんとに、デリカシイがないよ。人間というものは、そんなもんじやない、ぼくには、ヒーユマニテイというものがあるんだ！」

激しい語気だつたので、津田はたじたじした。青天のへきれきだつたので、美夜子もびつくりしたようだつた。青菜塩吉は不機嫌に手酌で飲みはじめた。なんだか、今日の青菜塩吉はヒステリックだつた。どんな風の吹きまわしなのか、痛々しかつた。

「津田さん、あたしいつてきたわ、由美さんとこへ」

美夜子は浮腰になつた。

「どうだつた？」

「明日、お届けするつて」

「明日？困つた女だ！」

津田が舌打ちすると、青菜塩吉までいきりたつた。

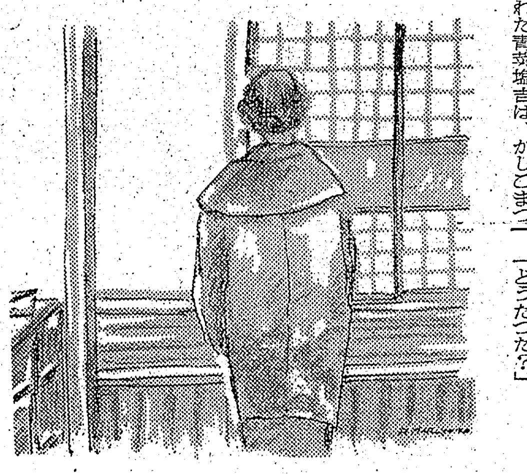
「古たぬきの子たぬきか、さつさと、地獄に落ちてしまえ！子たぬきなんか。人生の失格者だよ、あの女は」美夜子は、もういたたまれなかつた。

「あたし、失礼しますわ、母が心配しますから」

黙つて津田はうなずいた。青菜塩吉は切なそうに笑つて顔をそむけた。

「お邪魔しました。どうぞ、ごゆつくり」

青菜塩吉に会釈して立上つた美夜子の心は、忘れものをしたようだつた。誕生日の招待は後でもいいとして、島宮信雄のことについてゆつくり津田とお話したかつたのだ。



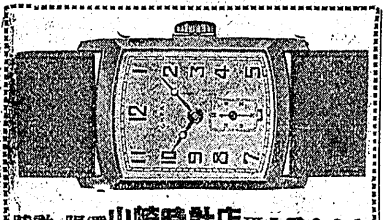
大丸の洋酒

洋服　洋品　大勉强
冬物一掃福引付大賣出し
1月30日－2月7日
鈴木勘氏商店
第1平市一丁目電1638　第2平和通電732

時計の店　根本　平・二電八〇七

新しいDPは富士

ラジオは古山



時計　眼鏡　山崎時計店　平5電991

ナショナルラジオを
6回払いで！
代行店　三幸

宣伝にサービスに
広告マッチ
平六さかいや電四八五

豪華！3万円當る
平の福引大賣出し
平市が全市を挙げて年一度の大奉仕！
特等…　3万円
1等賞　タンス、夜具一組、カメラ
以下6等まで空クジなし
他に有名商店賞山積み！
1月30日⇨2月7日
抽せん所
武田セトモノ前　平驛前
常陽銀行前　サカイヤ前
七十七銀行前　鈴木綿や前
主催　平市商店會連合會　後援　平市　平商工會議所

ナイフで刺し重傷
不良同志　飲んだ勘定のことから

二十七日夜十一時半ごろ内郷町白水字入山前科一犯無職增子好明（[illegible]）は同町綴字一の坪三六羽賀食堂こと羽賀ナツノさん方で同町綴字秋山無職門馬清さん（[illegible]）に焼酎をおごられたが、門馬さんは百十円しかなく勘定は四百円だつたので「たかるつもりだつたのか、それなら俺が払う」と因縁をつけ、借金して出ていつた門馬さんに飛びかゝり、ナイフで右大腿部を突刺し全治二カ月間の重傷を負わせ逃走したが、二十八日夜十一時ごろ自宅に舞いもどつたところ内郷地区署員に捕まつた、門馬さんは磐城共立病院に收容されたが出血多量のため輸血を行つている、二人は町の不良の徒で近所からきらわれている（写真は加害者の增子）

泥棒と大格闘
鈴木刑事負傷、遂に逮捕

好間村北好間久保前科一犯無職星安三（三九）は昨年十一月二十三日夜七時同村字山崎星広宗さん方鶏小屋からニワトリ二十羽（八千円相当）を盗み逃走中の処二十八日夜八時ごろ自宅付近に舞い戻つたところを張込み中の平地区署鈴木刑事に発見され格斗の末逮捕同署に留置された、星はこのほか郡内で二十数件の窃盗を働いている模様で余罪追及中、なお格斗の際鈴木刑事は右手に全治一週間の傷を負つた、星はポン中らしい

虫の息の男
磐崎村で保護

安積郡熱海町字中当生れ住居不定無職伊藤正一（四〇）は二十八日午後二時ごろ磐崎村下船尾字歌川一一酒井直衛さん方の木小屋に入り虫の息になつているところを発見され磐崎村役場に保護された、肺結核のため弱つていたもの

宮本部長に
隊長賞

平市署警備係巡査部長宮本豊氏はこの程勤務成績が優秀のため県隊長賞を、巡査遠藤正利氏は県警備部長賞を授与され二十八日署稽古納めの席上、宇佐見署長から傳達された（写真は宮本部長）

十二俵押収
列車を襲い

国警宮城県本部では二十九日午前一時十三分平着常磐線上り二二列車の仙台―上野間警乗を行ない仙台―平間で押収した無主米二十四箇およそ十二俵を平駅に降した

市文化講座
あす二小で

平市の文化講座は明三十日午後一時半から二小で開くが、音楽観賞について[illegible]の佐藤右京教官が解説する、一般の多数来聴を歓迎している

社會科研究會
あす平一小

石城、平社会科教育研究会では三十日午前十一時から平一小で社会科研究会をひらき公開授業を行うほか東京大学勝田守一教授の「今後の社会科教育の在り方」と題する講演をきく

十四万圓相當を盜む
三人組　常磐炭鑛から

湯本町向田四〇無職結城幸七（[illegible]）同居人無職佐野賢治（[illegible]）同上遠野栄吉（[illegible]）の三人は共謀で昨年十二月二日常磐線泉駅構内からレール二本五千円相当を盗んだのを手始めに、一月七日までの間に前後二十五回にわたり常磐炭鉱湯本鉱四坑からフランチ、メダル、鉄くずなど十四万円相当を盗んだ疑いで二十八日湯本地区署に捕まつた

覺醒劑違反

湯本町水野谷字諏訪カ崎四三二土工伊藤安平（[illegible]）は二十七日午後三時五十分ごろ自宅に覚醒剤注射液五CC五本をかくしているのを湯本地区署員に発見され捕まつた

少年窃盗犯擧る

勿来町日雇業の長男中学一年生S（一四）は去る二十六日植田町字横町常磐産業KK所有の金畑太陽パチンコ屋前にあつた中古自転車一台（時価五千円）を盗み錦町某古物商に売り飛ばさんとしていた処を植田地区署員に現行犯で捕まつたこの外十数件に亘つて小鼠泥をして買喰いしていたもので昨年も地区署に挙げられて戒められていた札付少年

指導員協議會

平市小中学校教科別指導員協議会は二月三日午後二時から平市教委会教育長室でひらき指導員の研究と計画運営と自己研修について協議する

水曜日に休電
また電力事情悪化

冬期の東北地方電力事情は去る二十一日からの寒波襲来で渇水期に入り二十六日現在で平年出力の八十九・一%と低下して悪化しつゝあり、東北電力KKでは二十七日から毎週一回の週休を実施する指令を各営業所に通知平営業所管内では当分の間毎週水曜日午前八時から午後四時まで休電を実施する

縣の技師　水路など視察
大竹知事會長に就任
總合開發

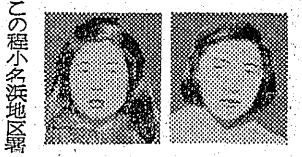
常磐地方総合開発期成同盟会では会長が保留のまゝとなつていたので高木石城地方町村会長、橋本同事務局長、郡町村議長会長らが二十七日上京中の大竹県知事を訪ずれ同会の会長就任を懇請したところ、心よく承諾、こゝに同期成同盟会の基礎ができ本年度事業計画として提案された常磐工鉱業地帯整備事業の磐城工業用水道事業計画に本腰しを入れることに決定し、県開発局では二十八日技師二人が開発現地に予定されている上遠野相岸から渡辺、磐崎、湯本、内郷、小名浜一帯を視察、水路線設計書を完備させるべく県へ引上げ開発局と県知事、地元期成同盟会の間で近く実現促進計画を練ることになつている

五君が入選
懸賞論文に

平市では〃成人の日〃の感想文を成人になつた人から懸賞募集し審査の結果左の五君が入選し廿九日午前十時から表彰式を行つた

坂本栄子（下平窪）渡辺順一（五色町）小松崎敏[illegible]（常根町）中野英子（塙宮前）宮本正次郎（中平窪）

奄美大島の子に書籍
小名濱のよい子ら送る



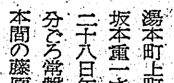
この程小名浜地区署へ寄託した少女がいる、これは小名浜町橋本一食料品店作山忍さん四女第一小学校四年八組弘子さん（[illegible]）と同町下町三十会社員馬上栄さん二女同馬上アキ子さん（[illegible]）の二人で今度日本へ復帰した奄美大島の実情を担任の教師から聞かされて痛く同情「学用品もなく不自由している奄美大島の小学生に送つてやつて下さい」と教科書などを教科書や本がなくては不便だろうと作山さんは教科書と読物十七冊馬上さんは十五冊を届けて来たもので警察署の小父さん達も眼を細めて大喜び早速現地へ発送手続きをとることになつた（写真は右作山さんと=馬上さん）

ピアノ購入委員
湯本町で決る

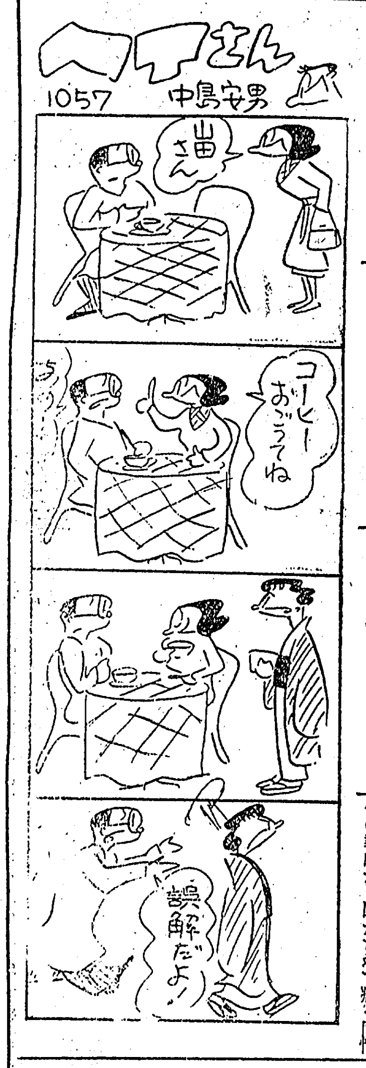
湯本町公民館の全国表彰記念ピアノ購入資金造成委員会は二十八日同館にひらき、役員の選任を行い発足した、二十万円を目標に婦人会が小口、企画委員が大口に募金するほか音楽会、芸能発表会などをひらき資金を造成することになつた、実行委員は比佐栄一、上野英四郎、江川丈夫、若松紀志子、織内広子、津村ひろし六氏

基督教講演會
卅一日に開く

いわき無教会ではキリスト教講演会を三十一日午後一時半から本社ホールで開く、講師はキリスト教常識主事斎藤茂先生



湯本町上町二〇無職坂本重一さん（五〇）は二十八日午後五時四分ごろ常磐線泉―湯本間の藤原川鉄橋上を湯本町に向つて歩行中、下り二三三列車=機関士立花栄一郎さん=が差し掛つたが三百米前方で発見し急停車、坂本さんの背後二米で止まつたので命拾いした


ヘイさん
1057
中島安男
山田さん
コーヒーおごつてね
誤解だよ

キリスト教講演會
演題「眞の宗教と病的宗教」
講師　キリスト教常識主筆　齋藤茂先生
日時　一月三十一日（日）午後一時半より
場所　平市　いわき民報社ホール
聴講料　三十円
主催　いわき無教会

☆一日一食はパン食を！
毎週　土曜　一割引サービス
東京堂のパンはビタミンカルシユーム（栄養素）入りの強化（エンリツチ）パンです
★配達をご利用下さい
国鉄指定店　東京堂　平市才槌小路電二一〇八
東京堂大丸店　平市三丁目　電一五九九

開業お知らせ
去る一月七日より左記に開業いたしましたから皆様の株式店として御来店の程御願い申上げます
營業種目　有價證券の賣買　株式投資の相談
平市鍛冶町（電五二二）
福平證券　株式會社
社長　小野寺彦內
取締役　井尻操
同　西山半吾
監査役　眞木相
同　鈴木藤太郎

冬の撮影のご相談は……
平市三丁目　電　576
平市大通り　電1860
湯本町三函　電　308
田中カメラへ

キングコングのごときもの
が再び現われました。不景気という名の怪物がそれです。このような時期には、同じ品を二度も三度も買わないですむ名のある優秀品をお求めになつて支出をはぶくことがますます肝要になります。
●ミユーロン梨毛四〇〇円より
●ナイロン靴下　二〇〇円より
●カネボウ毛糸半ポンド九五〇円
越
藤越　小名浜　平市

青写眞　藤森

第三回石城酒造品評會
優等賞最高第一位
優等首席賞受領
吟香に薫る
天宅
山宗酒造店　平市南町　電三二二

古乾電池が生き返る
待望の再生充電器完成
従来一回で捨てゝいた使用済乾電池が電燈線から簡単に何回でも充電する事が出来ます。副業にも本業にも廃物乾電池充電業は小資本で女子供にも出来ます。各官衙、会社、組合、炭鉱、事務所等で共同購入を御奨め致します。
中央無線研究所特約店
坂下春義商店
石城郡錦町字中田

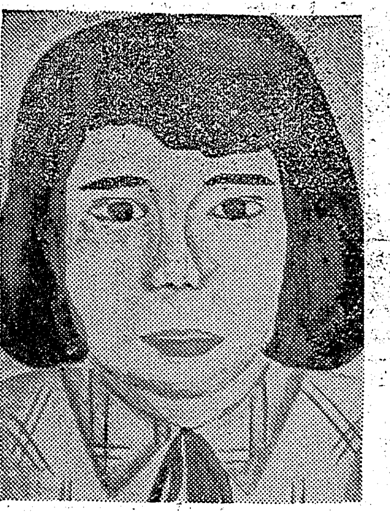
時計とカメラ
常磐炭礦指定
チケットの店　西山時計店
湯本町電二五七

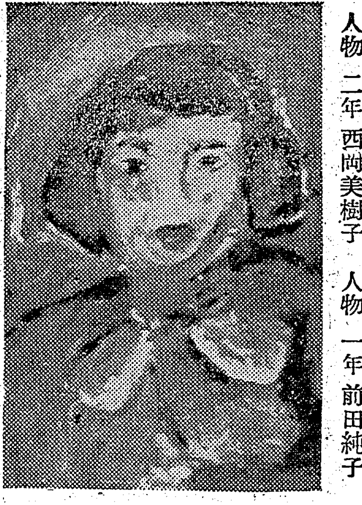
十五馬力モーター
格安譲ります
姓名在社（4）

開店五周年記念
豪華ダンスパーティ
☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★
1月30日夜
前賣券発賣中
お早くお申込下さい
冬の夜のひととき楽しいダンスでお過し下さい
キヤバレー　フラワー
平・田町電4

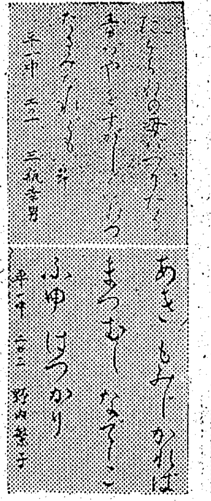
学藝

平一中作品





人物　二年　西岡美樹子　人物　一年　前田純子



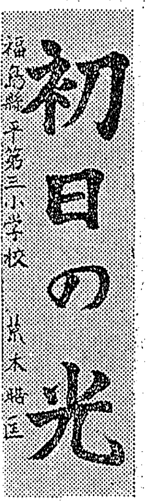
平三小作品

山田へ

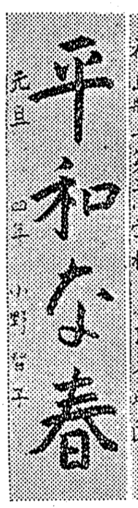
平三小二の三　**秋山文世**

あさ、いつもより早くおきて、あそんでいると、おかあさんがきて「わるいふくをぬぎなさい」とおつしやつたので「なにして」ときいたら「きようは山田にいく日だよ」とおつしやいました。ぼくは「いつ」といつて、うれしくてうれしくて「きようなん時でいくの」とききながら、わるいふくをぬぎました。「きようの九時の汽車でいくのだよ」とおつしやつたので、ぼくはいそいでごはんをたべて、すぐ二かいにいつて、よごれてないふくとずぼんを、タンスからとつて、ふくをきていたらとけいが九時をうつたので、ぼくはがつかりしながら「おかあちやん、もう九時になつたから汽車はもういつちやつたよ」といいました。そしたら、おかあさんが、ふくをきながら「九時二十ぷんだよ」とおつしやつたので、ぼくは「なあんだおかあちやんてばうそいつてつから」といいながら、そとに出てあそんでいたら、おかあさんがでていらつしやつて「ていしやばにいくよ」とおつしやつたので、ぼくはうれしくて「おばあさんおじいさん、いつてまいります」といつて、はしつていしやばにいき、おかあさんがきつぷをかうのをまつて、走つてかいだんをあがつて一ばんせんのところで汽車がくるのをまつていました。

しばらくすると汽車がきたのでいそいで汽車にのりました。せきをとつていたら、おかあさんがきたので「こゝにすわりなおかあちやん」といつたら「はい」といつてすわりました。そのうちぼーとなつたので、ぼくがおねえちやんに「もうはしるよ」といつて話をしていると、がつしやんと音がして、しゆつしゆつといつて走つていきました。ていしやばからはなれてすこしいくとまた、ぼーといつたので「こんどはトンネルをくぐるんだよ」といつていると、そのまにトンネルの中にはいつてしまつたので「もうくぐつちやつたよ」といつてガラスまどのところから、そとをみていると、まつくらなので、また汽車の中をみながら、おねえさんと話をしていたらこんどは、トンネルをぬけて、つづらのえきにとまりました。また走つてずうつとすぎてうえ田のえきにとまつたので、きつぷをえきの人にやつてかどうのゆきのバスにのりました。二十ぷんぐらいすぎて、たいしようびよういんについたので、そこでおりました。こんどはおてらばしをわたつて、すこしいくと、くにおちやんのうちについたので「しんねんおめでとう」とおじいさんにいつてから、くにおちやんのおとうさんにも「しんねんおめでとう」といつたらおじさんは「おめでとう」とおつしやいました。そのうちこうちやんが、かげのへやからでてきて「おい」といつたので、ぼくはびつくりしてうしろをむいたら、こうちやんたつだので「こうちやんあそばない」といつたら「それはあそぶよ」といつて外へ出ていつたので、ぼくも外にでて、こうちやんとあそびました。そのうち、こうちやんがじてんしやをもつてきたので「こうちやんぼくにのせて」といつたら「一かいいつてきてから」といつたので、いつてくるのをまつていたら、なかなかこないので、ぶつぶついいながら、うちのなかにはいつていつたら、こうちやんがきたので「こうちやんどうしておそくなつたの」ときいたら「がけからおつこちたんだよ」といつたので「またうそつく」といつたら「ほんとだよ、だからズボンがよごれたんだよ」「けがしなかつたべ」といつたら「それはおすもうさんのようにどけたんだよ」などと話をしていたら、ごはんですよとおばさんがおつしやつたので、いつてみたら「それはいつぱいで、たべきれないほどなので、ぼくがかぞえたら十もありました。それは、あんころもちに、あまなつとうに、おすしに、おさけ、おさかな、あといろいろあつたので、一くみだけたべたら、はらがいつぱいになつたので、すぐねました。ねどこにはいりながら山田にきてよかつたなとかんがえながらねました。



初日の光
福島縣平第三小学校



住宅地買收など

植田町會で原案可決

植田町の臨時町会は二十八日午前十時から町役場会議室で開催

一、町有土地無償譲与の件植田駅公舎二棟を移転する土地（保健所隣接地）二五二坪一合六勺を無償で譲与に決定した、尚駅庁舎の改築実施期及び地元負担経費についてて森合議員よりの質問に対し

驚議長　当初植田町としては百万円位の負担は止むを得ぬものとしていたが関内代議士（運輸委員長）の御協力により地元負担は必要としない事になるかも知れないとの事であつたけれども、水戸管理局の佐藤課長の言によると改築費は尠くとも百三十万円を要するから受益者側で半額でも負担するならば早急に実施の運びとなるとの事でしたから今一応関内代議士にお骨折りをお願いする段取となつている

一、公営住宅地買収及び借入の件植田町仁井田字中ノ目八五番地十一坪買収に決定、同八四番畑二反六歩、同四七番地一〇六坪七合八勺、同八二番地約四〇坪を借入れる事に可決

小野塚　県営住宅の売買は町は斡旋するのか

渡辺町長　一旦町が払下げて然るのち将来入居者に譲渡する方針、尚建築一切は県が担当し入居者の選考については或は町に依嘱するかも知れない、はつきり解らないが管理する事にはなるでしよう

小宅議員　公営住宅を建設するのに土地の買収或は借入をせずとも全山の町有地に集團的に建設した方が経済的ではないかと発言、一同賛成

渡辺町長　県営住宅の敷地は仁井田がよいとの希望があつたから交渉を開始したもの、また入居者は仁井田の住民に限られていない

一、予算外義務負担の件

冷害による被害農家に売渡す政府保有米は町は十万円を限度として二十八、二十九年度に於て支払う事を條件として県から売渡を受けこれを被害農家に売渡す契約を結ぶ事に決定

更に県信農連合会より植田農協組合が四百九十一万三千円の融資を受けこれを貸付けた事によつて損失を生じた場合、総額の百分の四十に相当する額を限度としてその損失を補償することが出来る原案を可決

此の外植田町議会の議決に付すべき契約に関する條例を設定した

一、固定資産評価審査委員選任の件

村松義節氏を満場一致選任

愛讀者優待映畫鑑賞會

二十八日現在の招待者氏名左の通り（敬称略、前回発表以後の分）

▼平市　眞根井藤馬、小川近親、片平長志、齊田初枝、大谷みどり、田中良、松崎栄、根本發一、金子正市、岩佐一郎、酒井つね子、酒井濟作、安斎傑、荒井敬助、宮川幸吉、小野信一郎（以上累計六十八名様

廿九日午後で満員締切

今晩のラジオ

29日

◇NHK　一三六〇KC
六・四五　（郡）ラジオ文芸　川柳
七・三〇　黄金のいす　江利チエミ
八・〇〇　浪曲　春日井梅鶯
八・四五　ラジオ喫煙室　森繁久彌
九・一五　放送劇「荒原の河」
一〇・一五　清元

◇ラジオ福島　一〇六〇KC
六・五五　ラジオリサイタル
七・一〇　フクタの時間　眠りの精
七・一五　タンゴパレード　オルケスタ・テイピカパンペーラ
七・三〇　日の丸アワー
八・〇〇　素人歌合戦
八・三〇　リズムに乗せて
九・〇〇　大響タイム
九・一〇　落語
九・三〇　金ドラ
一〇・一〇　パイプオルガン「ジプシーの月」「ジエラシー」ほか
一〇・三〇　夜のハーモニー

今日の映畫

各館とも二日まで

★平館　夜6・30　東京物語　純情社員
★民劇・夜6・30　眞田十勇士大会　オクラホマ無宿　国境の狼
★聚楽館　夜6・25　男の叫び　進め龍騎兵　色彩マンガ（ネズミのハイド氏）
★ひかり座　夜6・12　初祝い清水港　海賊黒ひげ（天
★世界館　夜6・45　にっぽん製　姫君と海賊（天）　デイズニイ色彩漫画（プルートの魔法ランプ）

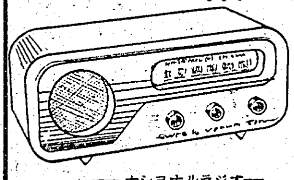
月拂で家が建つ

建築の福音！

家が月掛で抽選も入札もなく早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築、住宅は勿論店舗工場、増築、改装、修理の大小に拘らずご利用下さい、詳細はご来社願います
ご結婚にはぜひ月払証券ご持参で！
（建設大臣登録ろ第九六二号）

日本建物株式会社
平営業所
所長　大楽　弘
平市大町三　電五八〇
【管内出張所】
湯本町天王崎　電呼二五一
四倉町仲町八八　電二七六

募集
外務社員
本人履歴書持参下さい



ナショナル
電化による生活文化の向上へ！
毎日新聞工業デザイン入選
5球プラスチックスーパー
DX-330
ナショナルラジオの三大特徴
1・アキのこない美しいデザイン
2・性能が確かで故障がない
3・均一な品質を誇る
ナショナル全製品特約店
藤越

本場　新巻さけ
特選　かつを節
數の子
丸市屋
平市四丁目　電二二三

整形外科
外科
内科
金成醫院
金成桂一
平市鍛冶町一二　電話八二六番

○看護婦家政婦募集　平市南町
○電話307番
○親切丁寧な看護婦 家政婦 御利用下さい
平看護婦家政婦斡旋所

セイパンニユース NO53
ベルリン會議
早くも停頓
米ソ眞向から對立
眞に世界平和を願う心があるならば総ての行掛りを捨て東洋の代表として日本を参加せしむべきである！今や日本は衣食住の内衣（服装）住（建築様式）国際水準に適して居るが食は未だ粒食が多い…皆さんパン食に依つて国際水準に遂せらるのです
【特売】
ゴマ入堅パン　百匁六十円の処　四十五円に
玉子パン　百匁六十五円〃　五十円に
特売品外の御買上の方には一割引サービス券差上げます
パンとオヤツの店
平製パン
平かじ町　電一一五七　二二

全店旧歳末大賣出し
★30日より2月3日まで　防寒用品超特價市★
☆寒波來襲！　全店に亘りまして　防寒衣料品　防寒洋品の特價品を發表！☆

有名メーカーの新柄着尺
（1ヤール）　50圓
舊正月衣裳・和装品　陳列中
實用綿反・ショール・メリヤス
平本店

殿方・婦人オーバー特價提供
防寒各種裏毛肌着奉仕
各種手袋と足袋特價提供
ショール・マフラー・毛糸
平支店

婦人オーバー特價提供
防寒裏毛メリヤス各種
子供オーバー新安値發表
大丸店

贈つて便利な
商品券
平・内郷・湯本・小名濱六店共通
平本店　平支店　大丸店　金坂店　湯本店　小名浜店
皆様の利益を護る店
大黒屋